

【平成 30 年 3 月 27 日放送分「元気・長生き・シニアライフ！」ダイジェスト】

YBCラジオ番組「ゲツキンラジオばんぱかぱ〜ん」内「元気・長生き・シニアライフ！」コーナーに当広域連合職員が出演し、1年間のまとめとともに、広域連合として取り組みたいことや、県民の皆様に日頃から心がけてほしいことについてお話ししました。

- ・県内の後期高齢者の医療費は年間約1,500億円と非常に大きな額となっている。そのうち、後期高齢者が納める保険料でまかなわれるのは1割に過ぎず。残り9割のうち、4割は前期高齢者までの若い世代からの「支援金」、そして5割は税金によって補われていること。
- ・当面の間、後期高齢者の人口は増加し続け、逆に若い世代の人口は減少すると予想されており、これに伴い医療費が増加すれば、国民全体の負担が増加すると予想されている。その中で、後期高齢者の医療費の伸びを抑える方法を、それぞれで考えてほしいこと。
- ・広域連合では、「糖尿病の重症化予防」や「フレイル：加齢による心身の虚弱」などについて、県内の関係機関と連携しながら必要な対策を行っていくこと。
- ・将来の「医療費の負担を抑えた、ゆとりある生活」が実現できるよう、食事のバランスのほか、健診や歯のメンテナンスを定期的に受けること、そして病気の早期発見・早期治療に気を付けていただきたいこと。